

法令、県・市の計画等

- ◇ 日本国憲法、教育基本法、学校教育法 学習指導要領、県教育課程編成要領等
- ◇ 埼玉県教育振興基本計画（第4期） 「豊かな学びで 未来を拓く埼玉教育」
- ◇ 深谷市教育振興基本計画 「立志と忠恕の深谷教育プラン」6つの誓い 深谷市学校教育グランドデザイン

【学校教育目標】

自ら学ぶ意欲と豊かな心を持ち、主体的に
行動できるたくましい生徒の育成

- 自主的で、意欲的に学ぶ生徒（知・智）
- 心豊かで、思いやりのある生徒（徳・情）
- 健康で、ねばり強い生徒（体・情）

社会情勢、生徒の実態、保護者の願い等

- ◇ 知識基盤社会、少子高齢化社会の到来 国際化、環境、エネルギー問題
- ◇ 学ぶ意欲と確かな学力の向上 思いやりがありたくましい生徒
- ◇ 真面目に学習に取り組む生徒 明朗、健康で元気に活躍する生徒

時場礼と笑顔 日本一のあいさつ



郷土の偉人 畠山重忠公 小中一貫教育 藤田雄山



経営方針

- 1 特色ある教育活動を継承・発展させ、保護者・地域に開かれた学校づくり
- 2 教育者としての使命感に燃え、高い専門性を磨くプロとしての資質向上
- 3 基礎・基本の定着とともに、「社会に開かれた教育課程」の実現
- 4 「特別の教科道徳」を中心とした心に響く道徳教育の推進
- 5 家庭や地域社会と連携協力した健やかな生徒の育成



郷土の偉人 渋沢 栄一翁

立志と忠恕

目指す学校像

時場礼と笑顔あふれる学校

- 学習態度、生活態度の誇れる学校
- 安心した教育環境を維持できる学校
- 保護者・地域とともに歩み、信頼される学校

目指す生徒像

ふるさと

故郷を愛し、志高く生きる川中生

- 心豊かで思いやりのある生徒
- 自己実現のために、健康で粘り強い生徒
- 常に挑戦する心と自己研鑽に励む生徒

目指す教師像

人間性豊かで、生徒に信頼される教職員

- 教師としての情熱と確かな指導力を備えた教師
- 生徒に信頼され、保護者・地域と連携する教師
- 自らの言葉で「川中教育」について語る教師

学校教育目標具現化の手立て

自主的で意欲的に学ぶ生徒

- (1) 基礎的・基本的学習内容の確実な定着をめざします。
 - ◇ 知識・技能の習得と思考力、判断力、表現力等の育成
 - ◇ 「学習内容」と「習得のための手立て」の明確化
 - ◇ 年間指導計画、評価計画、シラバス、通知表等の改善
- (2) 指導方法、評価方法等の授業改善に努めます。
 - ◇ 言語活動の充実
 - ◇ 「習得」「活用」「探究」サイクルによる授業展開
 - ◇ 課題解決的な学習の推進
 - ◇ ワークシート、レポート作成等の工夫による、表現力の育成
 - ◇ ICTの効果的な活用による「わかる授業」の推進
 - ◇ 総合的な学習の時間「せせらぎタイム」の工夫改善

心豊かで思いやりのある生徒

- (1) 感謝の気持ちを常にもち続け、「ありがとう」があふれる川本中学校にします。
 - ◇ 思いやりがある学年・学級づくり
 - ◇ 道徳で「ありがとう」があふれる場面づくり
- (2) 「生徒の心を耕す」体験や活動を増やします。
 - ◇ 体験活動による道徳教育の充実
 - ◇ 外部指導者の活用による人権教育の充実
- (3) 感動のある学校生活づくりに努めます。
 - ◇ 学級活動における生徒が活躍できる場面づくり
 - ◇ 行事の工夫による、感動体験・成功体験の場づくり
- (4) 学校を誇り、地域を誇る生徒を育てます。
 - ◇ 地域人材を活用した「ふるさと教育」の充実

健康でねばり強い生徒

- (1) 体力テストの結果に基づき、体力づくりの充実に努めます。
 - ◇ 体力を高める授業の工夫
 - ◇ 体を動かす工夫と、運動環境の整備
 - ◇ 地域や各種団体と連携した技術や体力の育成
 - ◇ 学校給食の充実による健康を保持増進と食育の推進
- (2) 健康教育を計画的に推進します。
 - ◇ バランスのとれた栄養摂取と食育活動の推進
 - ◇ 家庭との連携を図り、健康管理の推進
 - ◇ 発達段階に応じた性教育の実施
 - ◇ 健康・安全に関する自律的な態度の育成

生徒一人一人を取り巻く社会は、今まさに急激に変化しています。その中で、力強く生き抜くためには、知・徳・体のバランスのとれた「生きる力」を育成することが必要です。本校は、第4期埼玉県教育振興基本計画や深谷市教育振興基本計画「立志と忠恕の深谷教育プラン」等をもとに、学校教育目標の具現化を図ります。

令和7年度までの深谷市教育委員会委嘱研究の取組を生かし、本年度は、「不登校支援の充実－予防・早期発見・組織的対応の確立」を研究課題として取り組みます。また、これまで培われた本校の校風や良き伝統を継承しつつ、創立51年目という新たなスタートの年として、本校教育活動の更なる発展を目指してまいります。

学校教育
目標
Ⅰ

自主的で意欲的に学ぶ生徒



本年度の重点的な取組

【学習内容の確実な定着と学力向上】

- ①基礎的、基本的な知識・技能の習得とそれらを活用して、思考力、判断力、表現力等を確実に身に付けさせる。
- ②「学習内容」と「習得のための手立て」を明確にした授業を実施する。
- ③年間指導計画、評価計画、通知表等の改善を図る。
- ④家庭学習の習慣を確立するために「学習の手引き」や取組表を活用し、家庭と協力して取り組む。また、宿題等の工夫を行う。
- ⑤数学、英語、保健体育の授業において、少人数指導を実施する。
- ⑥サマースクールや補習学習、ステップアップレッスンに取り組み、学習意欲と基礎学力の向上に全校で努める。また、校内漢字検定や英語検定等を活用する。
- ⑦朝読書の実施により言語能力を高める。

【指導方法、評価方法等の授業改善】

- ①毎時間の授業の中で、「言語活動の充実」を図る授業づくりを行う。
- ②「習得⇒活用⇒探究」サイクルを意識した授業展開に努める。
- ③単元計画を工夫し課題解決的な学習を実施し、生徒の主体的な学習を支援する。
- ④板書、ワークシート、発表形式、レポート作成等の工夫により、生徒の表現力の育成を図る。
- ⑤ICTを積極的かつ効果的に活用し、「わかる授業」に取り組む。
- ⑥総合的な学習の時間を工夫し、「生きる力」を育む。
- ⑦定期テスト、実力テスト、提出物等を工夫し、適切な評価に努める。
- ⑧生徒による授業評価を実施し、生徒の声に耳を傾ける授業改善に努める。
- ⑨指導と評価の一体化を推進し、目標に達しない生徒のための支援を工夫する。

学校教育
目標
Ⅱ

心豊かで思いやりのある生徒



本年度の重点的な取組

【感謝の気持ちをもち続け、「ありがとう」があふれる川本中学校】

- ①温かい人間関係を基盤に、思いやりがある学年・学級づくりを進める。
- ②道徳や特別活動を基盤に「ありがとう」があふれる場面づくりに努める。
- ③いじめや暴力行為のない学校づくりに努める。

【「心豊かで思いやりのある生徒」をめざす体験や活動の推進】

- ①体験活動、教材整備、道徳コーナーの設置等を通し、道徳の授業を充実する。
- ②外部指導者を活用し、人権教育を一層充実する。
- ③ゴミ拾い活動やボランティア活動など、多様な地域への奉仕・体験活動に取り組む。
- ④心を豊かにする環境緑化活動を実施する。
- ⑤キャリア教育の視点に立った職場体験学習を充実するとともに、夢や志を持たせるために「立志の会」を実施する。
- ⑥インクルーシブ教育の理念に基づき、すべての子どものための教育を推進する。

【感動・感激・感謝のある学校生活づくり】

- ①学級活動で生徒が中心となって活躍できる場面をつくる。
- ②学校行事や生徒会活動に更なる工夫改善を図り、「感動体験の場」をつくる。
- ③学校行事や生徒会活動において、リーダー育成に取り組むとともに、生徒一人一人に役割分担を行い、成就感を味わわせる工夫をする。
- ④交流教育などを通して心の教育を推進し、豊かな人間性を育む。
- ⑤保護者・地域との連携により、生徒の心の醸成を図る取組をすすめる。

学校教育
目標
Ⅲ

健康でねばり強い生徒



本年度の重点的な取組

【体力テストの結果に基づく、体力づくりの充実】

- ①運動の喜びや楽しさを味わわせ、体力を高める授業の工夫をする。
- ②体を動かす機会や場の工夫をし、運動環境の整備に努める。
- ③部活動においては、地域や各種団体と連携し、技術や体力の向上と共に、「責任感や連帯感、目標達成に向けて努力する心」等の涵養に向け、取り組む。
- ④学校給食の充実とともに、健康の保持増進を図る「食育」を推進する。

【健康教育の計画的な推進】

- ①朝食を必ずとり、バランスのとれた栄養摂取ができるよう食育活動を推進する。
- ②健康診断票や保健だより等で家庭との連携を図り、健康管理に力を入れる。
- ③外部講師を活用し、発達段階に応じた性教育を計画的・系統的に実施する。
- ④体育祭、自然体験学習、スキー教室、薬物乱用防止教室、情報モラル教育等を通し、健康・安全に関する自律的な態度を育成する。